

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	令和5年 10月 31日
留学先大学	クーフシュタイン・チロル応用科学大学（日本語名） FH Kufstein Tirol（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）： （現地言語での名称）： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	令和5年10月ー令和6年2月
明治大学の所属学部等	情報コミュニケーション学部（学部/学科/研究科/専攻等）
学年（出発時の本学での学年）	4年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

基本的に大学のホームページとウェブ検索により情報を収集し、準備を行なった。海外用クレジットカードの準備、現地で使う生活家電やパソコンの周辺機器、衣類の購入などをした。現地ではダイソーのような雑貨店はないので、USB ケーブルから洗濯ネットまで一通り買っておくと良い。EMS で荷物を送ったが、禁輸品が衣服しか送れなかった。100 サイズの荷物なら 1 万円ほどで送ることができるが、税金も取られるため大きめのキャリーケースで持っていく方が良いと思う。基本的に現地で購入した方が高いので持って行けるものは持って行った方がいい。荷物の準備とは別に、住居の契約、大学の履修登録なども行なう。住居は大学から学生寮に関してのメールが送られてくるので、その通りに申し込みと支払いを行う。ただ、中心地から遠く設備が少ないというデメリットもあるので他の住居も見っておくと良い。履修登録は 9 月下旬にメールで案内が送られてくるのでそこから申請する。履修登録は早い者勝ちなので早めに授業を決めておくのが良い。ビジネス系の授業は人数が多く、テクノロジー系の授業は少ない傾向にある。一部の授業ではオンラインの授業がある。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：なし	申請先：
ビザ取得所要日数： （申請してから何日/週間要したか）	ビザ取得費用：

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

現在の時点ではオーストリアと日本は査証免除協定を結んでいて、180 日未満の滞在であればビザが必要ない。このような場合には大使館もビザを発行しない。そのため、オーストリアへはシェンゲン圏外から入出国する必要がある。空港職員も査証免除協定について知らない場合が多いので注意すること。

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

携帯電話はSIMフリーのものであれば現地のSIMが使える。SIMカードはスーパーや小売店でメジャーなブランドのものを販売している他、プライベートブランドのものもある。yesss!というSIMカードのスターターキットを買い、月8.5ユーロで10GBの契約だった。ただ、ESNへ加入すると使えるeducomの方が条件がいいかもしれない。日本で換金しておくとしたら150ユーロ程度でいい。基本的にクレジットカードの方がレートが良い。上記の通り、荷物はキャリーケースに入れていくことをお勧めするが、サイズは小さいが非常に重いものに関しては国際宅急便を利用しても良いと思う。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	エバー航空				
航空券手配方法	公式サイト ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	インスブルック空港	現地到着時刻	8:35		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	25時間20分				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等最寄り空港ではなくウィーン国際空港から入国した。OEBBで空港からクーフシュタインまでの高速列車があるので、事前に公式アプリから便を予約しておく。Vorteilscard Jugendを先に購入しておくで運賃が半額になる。					
大学到着日	10月1日16時頃				

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方：10月2日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (不在)
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()
住居の申込み手順	メールが送られてくるので記載のフォームに入力し、部屋が確定後に賃料を振り込む	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？		
トラブルなく見つかった		

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	10/2
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額:)
内容の様子は？	大学の紹介とウェルカムディナー
留学生用特別ガイダンス	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月2日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて**1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？**

Meldezettel という住居登録が必要。入寮時に申請書が貰えるので、それに書き込み役所(Rathaus)に持って行く。入居後 3 日以内に行わなければ罰金が課される可能性があるが、そこまで厳密ではない。

2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

ESN という学生団体への加入費をオリエンテーション後に 15 ユーロ支払う。(任意)
 OEH と呼ばれる学生団体への加入費を 23 ユーロ振り込む。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

していない

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

SIM カードのみスーパーマーケットで購入。大体レジ横に SIM カードが置いてある。

V. 履修科目と授業について**1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？**

出発前に (9 月 25 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他 ()

到着後に (月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他 ()

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？**優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？**

専用のフォームから履修登録を行う

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

希望通りの授業が登録できたのでしなかったが、授業の変更もできると聞いた

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床						
8:00	授業開始	起床	起床	起床	起床	起床	起床
9:00							
10:00	授業終了	自習	自習開始			授業開始	登山開始
11:00		自習			買い物		
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	
13:00					自習開始		昼食
14:00		授業開始		買い物		授業終了	
15:00			自習終了				
16:00	買い物						
17:00			買い物	スポ観戦		買い物	登山終了
18:00		授業終了		スポ観戦	自習終了		
19:00	夕食		夕食		夕食		
20:00		夕食		夕食		夕食	夕食
21:00							
22:00	パーティー						
23:00		就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
24:00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

クーフシュタイン・チロル応用科学大学は通常の大学(Uni)ではなくビジネス系の専門大学(FH)で、履修できる授業も語学の他にはビジネス系のものを中心となっている。授業のコマは日本のように曜日が決まっておらず、1ヶ月に2回ほどのペースで進んでいく。学生寮は校舎から歩いて20分、自転車で10分ほどで、部屋は広く静かな場所にある。ただし電子レンジやオープンレンジは共用のものしかないため、条件次第では他の物件も良いと思う。IPに参加している生徒は全部で108人で、三分の二程度がヨーロッパから来ており、アジア人の男性は4人しかいない。そのため英語のレベルが高めで、さらに現地ではドイツ語しか通じないことも多いので語学の自習をしている。授業はそれほど難しくない。授業後はバーでのパーティーがよくあり、飲み会のような役割を担っている。現地の学生とのパディ制度があり、申し込んでおくと良い。食事はスーパーでパンやウインナーなどを買い料理する他、週に一度程度はレストランで外食をしている。スーパーの品物は高くないがレストランは高く、水が有料なため20ユーロほどはかかる。コンビニやチェーン店は近くになく、日曜日には全ての店が閉まる。休日はハイキングやアイスホッケー観戦をしている。現金のみの店が多く、月に200ユーロほどは現金で持っておくといい。通常のクレジットカードは海外利用手数料が高いため、Wiseなど海外用のカードがいい。旅行の際は少し不便で、ミュンヘン空港からのフライトは高い上、ビザの問題があることからウィーン空港を使う。耳かきや日本サイズの歯ブラシは売っていない。よく使う店はLidlとAction。総額で120万円ほど必要。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

大学の規模は小さく、また現地の学生は2学期間の留学を義務付けられているため留学生に対しての理解が深い。留学生向けのイベントも充実しているためヨーロッパでのビジネスについて学びたいという人にはちょうど良い大学だと思う。その反面、クーフシュタイン自体は大きい街ではなく観光地で、物価や利便性は大都市の学校の方が良い条件の場合がある。ミュンヘンへ出る場合も鉄道料金がそれなりにするのでクーフシュタイン内で自然を楽しむことが多い。また、学生はほとんどが英語を話せるのでドイツ語よりも英語の勉強を日本でしておいた方がよい。それでも課題に対しては十分な時間が与えられるのでついていけなくなる心配は少ない。この大学は「ビジネスに関する授業」と「国際交流」の2点において優れているため、それを念頭に置いてこの大学を目指してほしい。